

■フランス：フランス政府が野心的な再エネ導入計画を発表

フランス環境省は 2015 年 11 月 13 日、エネルギー移行法を具体化した低炭素戦略を発表した。低炭素戦略具体化のための行動計画として、複数年計画（以下 PPE）を作成するとした。政令で今回は 2015～2018 年、2019～2023 年、2024～2028 年と 3 期の PPE が設定され、例えば風力発電設備容量の目標として 2018 年 2,400 万 kW、2023 年 3,600～4,300 万 kW が定められた。また PPE 期間中の太陽光発電などに関する競争入札量なども定めている。他に同戦略では炭素価格を 2017 年に 30.50 ユーロ/CO₂トン、2020 年に 56 ユーロ/CO₂トン、2030 年には 100 ユーロ/CO₂トンにするとしている。